GPS RECEIVER

CR-L01

取扱説明書

このたびは、弊社製品のGPSレシーバーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本機はあらかじめ登録された51種類のターゲットを識別してお知らせします。
レーザー光、取締レーダー波、無線の受信はできません。

Ver 1.0

確認とご注意

安全上のご注意 …… 3
使用上のご注意 …… 7

基礎知識

各部の名称と働き …… 9
1.付属品のご案内 …… 10
2.別売品のお知らせ …… 10
3.付属品・別売品の追加購入について …… 10
本機について …… 11
1.測位可能な衛星の種類 …… 11
2.GPS の測位機能について …… 11
3.測位アナウンス …… 11
4.リラックスチャイム …… 11
5. 時報 …… 11
6.受信可能な電波 …… 11
7.トンネル内の警報・警告について …… 12
8.タイムディマー …… 12
オービス・取締系＆コンテンツデータ更新について …… 13
取締のミニ知識 …… 14
1.スピード違反の取締方法 …… 14
2.取締レーダー波について …… 14
機能と取り扱いについて …… 15
1. 独り言 …… 15
2.ケースの取り扱いについて …… 15

取り付け

取り付けについて …… 16
電源コードの配線 …… 16
A.シガープラグコードによる配線 …… 17
B.電源直結コード (OP-E1044) による配線 …… 17
本体の取り付け …… 19
A.ダッシュボード取り付け用ブラケットで取り付ける …… 20
B.ダッシュボード取り付けステーで取り付ける …… 21
メンテナンス (ヒューズの交換) …… 22
1.シガープラグコードのヒューズを交換する …… 22
2.電源直結コードのヒューズを交換する …… 22

操作方法

電源 ON/OFF について …… 23
1. 電源 ON する …… 23
2. 電源 OFF する …… 23
SD カードの取り外し / 装着のしかた …… 24
1. SD カードを取り外す …… 24
2. SD カードを本体へ装着する …… 24
操作方法 …… 25
1.音量調整について …… 25
2.猫耳ランプの明るさ調整について …… 25
3.バージョン確認方法 …… 25

警報について

警報について …… 26
1. 警報の説明 …… 26
2.GPS ターゲット 51 識別について …… 27
3.高速道速度超過警告 …… 30

その他

故障かな？と思ったら …… 31
仕様 …… 32
アフターサービスについて …… 33

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。

●危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警 告：「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容です。

⚠ 注 意：「軽傷を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容です。

■ 絵表示について

❗ 必ず実行していただく「強制」内容です。

⃠ してはいけない「禁止」内容です。

⚠ 気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

☛ 関連するページを示します。

●安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警 告

❗ **異常・故障・破損時は、すぐに使用を中止してください。**
そのまま使用すると、火災や発火、感電のおそれがあります。
＜異常な状態の例＞
・内部に異物が入った
・水に浸かった
・煙が出ている
・変な臭いがする
異常を感じた場合はすぐに使用を中止し、電源コードを外して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。（☛ P.33）

❗ **心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。**

❗ **持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。**

⃠ **サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。**
感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

⃠ **本機を次のような場所に保管しないでください。**
変色や変形、故障の原因となります。
・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
・湿気やほこり、油煙の多い所
・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

⃠ **本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れたり、加熱したりしないでください。**
破裂、発火や火傷の原因となります。

穴やすき間にピンや針金などの金属を入れないでください。
感電や故障の原因となります。

病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。
電子機器などが誤作動するおそれがあり、重大な事故の原因となります。

本機を可燃性ガスの多い環境では使用しないでください。
爆発や火災の原因となります。

本機を改造しないでください。
故障の原因となり、保証を受けることができません。また、それによって生じた損害に関しまして当社は一切の責任を負いません。

SD カードおよびその他の付属品は、子供の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んでしまうおそれがあります。

注 意

結露したまま使い続けないでください。
故障や発熱などの原因となります。(気温の低い場所から高い場所へ移動すると、本機内に結露が生じることがあります)

濡れた手で操作しないでください。
感電の原因となります。

落としたり、強いショックを与えないでください。
破損、故障の原因となります。

各端子に異物が入らないように、取り扱いにご注意ください。
故障の原因となります。

本体の近くに磁石などの磁気を帯びた素材を置かないでください。
故障の原因となります。

本機は精密機械です。
静電気 / 電気的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

●取り付けについて

警 告

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能 (ブレーキ、ハンドル等) の妨げにならない場所に取り付けてください。
誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

本機を取り付ける際は、設置面が平らであることを確認し、本機の底面が地面と水平になるように取り付けてください。
誤った取り付けは、本機の破損の原因となります。

粘着マット、粘着シートの貼り付け位置は、汚れ・ホコリを十分に落としてください。
粘着力を弱め、本機が脱落するおそれがあります。

エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。
万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

一部の運転支援システム装着車の場合、取り付け位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。
取り付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。

⚠ 注 意

取り付けは確実に行ってください。
本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害を被るおそれがあります。

突起部分などにご注意ください。
取り付けや取り外しの際、突起部分などでケガをするおそれがあります。

接続部は確実に奥まで挿し込んでください。
動作しない、火災や感電、故障の原因となります。

本機は車外に取り付けないでください。
本機は防水構造ではありません。

●電源コードについて

⚠ 警 告

電源コードは確実に挿し込んでください。
接触不良を起こして火災の原因となります。

お手入れの際は、電源コードを抜いてください。
感電の原因となります。

シガーライターソケットは単独で使ってください。
タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。
接触不良を起こして火災の原因となります。

指定以外のヒューズは使用しないでください。
指定以外のヒューズを使用すると異常加熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。

指定された電源電圧車以外では使用しないでください。
火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

コードを引っ張ったり、傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。
故障や感電の原因となります。

⚠ 注 意

車両停止(ACC OFF)してもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。

シガープラグコードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。
コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずプラグ部を持って抜いてください。

●本機の操作・運転について

⚠ 警 告

走行中は運転者による操作をしないでください。
このような行為は、道路交通法第 71 条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。

海外ではご使用にならないでください。
本機は日本国内仕様です。

急発進したり急ブレーキをかけないでください。
安全運転上、大変危険です。また、本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害を被るおそれがあります。

運転者は走行中に操作しないでください。
走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で操作してください。

●本機のお手入れについて

⚠ 注 意

ほこりが付着した場合は、毛先の細かいブラシやエアダスターなどを使って取り除いてください。また、汚れなどが付着した場合は、水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で拭きとってください。
内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。
塗装面を傷めます。

●その他

⚠ 注 意

車両から離れるときや使用しないときは、シガープラグコードを抜いてください。
バッテリー上がりの原因となります。

本機は安全運転を促進するためのものです。本機を取り付けての違法行為(スピード違反など)に関し、当社では補償いたしかねます。

使用上のご注意

● 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からスピードの出し過ぎに注意し、安全運転をお心がけください。

● 電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの断熱ガラスなど)の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能が正常に動作しない場合があります。

・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意、または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
・取扱説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
・本機の仕様および外観は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
・本製品の取り付けによるダッシュボードおよび車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

■取り付けに関する注意

・GPS 衛星からの電波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない、視界の良い場所に取り付けてください。
・車載されている他の電装機器のアンテナ付近では、電波干渉により GPS 衛星の電波を受信できない場合があります。本機を取り付ける場所は、他の電装機器との間隔を十分取ってください。
・水がかかったり、熱風が当たる場所には取り付けないでください。
・本機または電源コードが、ドアの開閉部などに当たったり、挟まれないようにしてください。
・本書に記載のある付属品や別売品以外は使用しないでください。それ以外の製品を使用した場合の動作に関しては保証いたしかねます。
・車両などの USB 端子を使って、本機へ電源を供給しないでください。本書記載以外の方法で電源を供給した場合の動作や故障に関しては保証いたしかねます。

■ケースに関する注意

・ケースを無理な方向に向かって強く引っ張ったり曲げたりしないでください。変形や破損のおそれがあります。
・本製品のケースは PVC(ポリ塩化ビニル)製のため、高温環境下では軟化します。製品上の問題はありませんが、誤った状態で設置すると変形するおそれがあります。

・ケースをダッシュボード取り付け用ブラケットを使用せずにダッシュボードに長時間設置すると、ダッシュボードの設置面に本体の色が付着するおそれがあります。また、室内で保管する場合も、家具などに直接触れた状態で長時間保管すると、色が付着するおそれがあります。
・ケースを長くきれいな状態で楽しんでいただくために、駐車中はサンシェードなどを使用し、直射日光を当てないようにしてください。直射日光は本体の色褪せなどの劣化の原因となります。また、長期間使用しない場合は、室内で適切に保管してください。

・製品の彩色工程は手作業になるため、製品個々に多少の違いがあります。あらかじめご了承ください。
・お客様のご使用により生じた傷、破損、または変形について、当社は一切の責任を負いかねます。

■GPS 測位機能に関する注意

・本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
・新たに設置されたオービスなどのターゲットは、GPS 警報できませんのであらかじめご了承ください。
・本機の警報は、あらかじめ登録されたオービスや取締エリアなどの GPS ターゲットのみ警報します。

■シガープラグコードに関する注意

・シガープラグコードは、必ず付属品をご使用ください。
・シガープラグコード内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズが切れた場合は、部品の紛失に注意し、市販品の新しいヒューズ(2A)と交換してください。なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグコードを抜いて、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。
・一部のアイドリングストップ車で、アイドリングストップ後のエンジン再始動時にシガーライターソケットなどへの供給電圧が低下することがあるため、本体の電源が落ちる場合があります。

■電源直結コード (別売品) に関する注意

・電源直結コードには、ヒューズホルダーが接続されています。ヒューズが切れた場合は、部品の紛失に注意し、市販品の新しいヒューズ(2A)と交換してください。なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、本機から電源直結コードを抜いて、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。

■他社製品との組み合わせに関する注意

・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんので、その動作については保証することができません。あらかじめご了承ください。

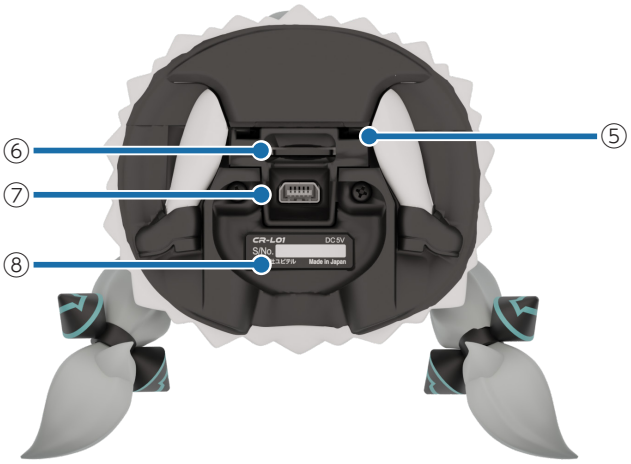
■保証に関する注意

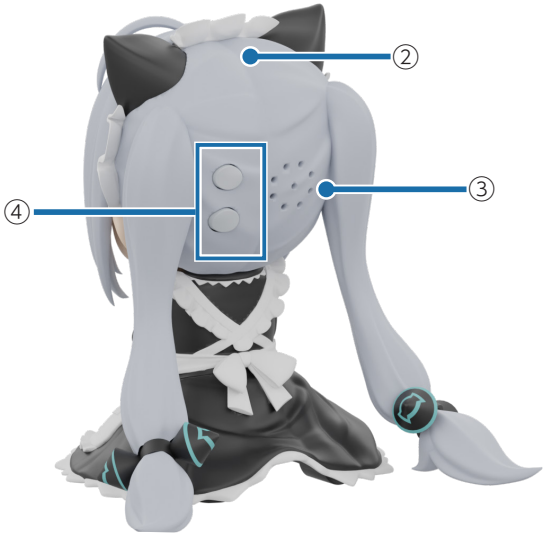
・本製品にはお買い上げ日から 1 年間の保証がついています。(ただし、電源コードなどの付属品ならびに、消耗品は保証の対象となりません)

■SD カードに関する注意

・付属の SD カードは、本機専用でご使用ください。
・SD カードの出し入れは、本機を電源 OFF した状態で行ってください。
・SD カードは一方向にしか入りません。無理に押し込むと、本機や SD カードが破損するおそれがあります。

各部の名称と働き





No.	機能	説 明	
①	猫耳ランプ	警報の種類に応じて、さまざまな色で点滅し、お知らせします。	
②	GPS アンテナ	GPS 衛星からの電波を受信します。	
③	スピーカー	レイの声や操作音などを出力します。	
④	ボタン (☛ P.25)	音量調整モード	上 (＋)：音量を上げます。 下 (－)：音量を下げます。
		明るさ調整モード	上 (＋)：明るさを上げます。 下 (－)：明るさを下げます。
⑤	ブラケット挿込口	ダッシュボード取り付け用ブラケットを挿し込みます。	
⑥	microSD カード挿入口	本機で使用する microSD カードがあらかじめ装着されています。	
⑦	DC ジャック	本機に電源を供給するために使用します。付属のシガープラグコードなどを接続します。(☛ P.16)	
⑧	シリアルナンバーシール	機種名 / 製造番号が印刷されています。お問い合わせの際に必要になります。	

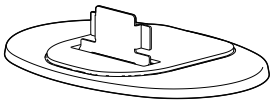
⚠ 注 意

- 本機の DC ジャックは USB 端子ではありません。故障の原因となりますので、本体をパソコンなど他の機器の USB 端子と接続しないでください。
- 車両などの USB 端子を使って、本機へ電源を供給しないでください。

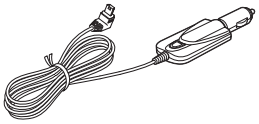
1.付属品のご案内

製品には万全を期しておりますが、万一、欠品等ございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。

■ ダッシュボード取り付け用ブラケット …… 1



■ 5V コンバーター付シガープラグコード
(L型 USB プラグ DC5V 出力)
(約 3m) …… 1



■ microSD カード
(本機にあらかじめ装着されています。) …… 1

■ 粘着シート …… 1

■ 粘着マット …… 1

■ 両面テープ …… 1

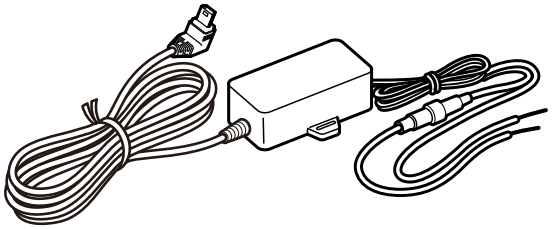
■ スタートガイド …… 1

■ 保証書 …… 1

2.別売品のお知らせ

■ 5V コンバーター付電源直結コード (約 4m) OP-E1044

シガーライターソケットを使わずに、車内のアクセサリー系端子から直接電源を取り出します。



3.付属品・別売品の追加購入について

・付属品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「XX(機種名)用○○(必要な部品)」として、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。

・弊社ホームページでご購入いただけるものもございます。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
https://spareparts.yupiteru.co.jp/

本機について

本機は GPS レシーバーです。レーザー光、取締レーダー波、無線の受信はできません。
本書では、特にことわりのない場合、「GPS」「みちびき」「グロナス」「SDCM」「GAGAN」「GALILEO」「KASS」を総称して「GPS」と表記しています。

1.測位可能な衛星の種類

本機では、最大 89 基の衛星を受信することができます。
※ 2026 年 1 月時点。
※ 今後打ち上げられる、下記の測位システム衛星にも受信対応。

■ GPS(Global Positioning System)

アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計算するシステムです。

■ 準天頂衛星「みちびき」

準天頂軌道の衛星が主体となって構成されている日本の衛星測位システムです。GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでもより正確な測位をします。

■ グロナス(Global Navigation Satellite System)

ロシアの衛星を利用し、地上での現在位置を計算するシステムです。

■ SDCM(System of Differential Correction and Monitoring)

ロシアの静止衛星型衛星航法補強システムです。

■ GAGAN(GPS Aided GEO Augmented Navigation)

インドの静止衛星型衛星航法補強システムです。

■ GALILEO(Global Navigation Satellite System)

EU(ヨーロッパ連合) の衛星を利用し、地上での現在位置を計算するシステムです。

■ KASS(Korea Augmentation Satellite System)

韓国の静止衛星型衛星航法補強システムです。

2.GPS の測位機能について

GPS を利用して、取締レーダー波を発射しないループコイル、LH システムのオービス(無人式自動速度取締装置)にも警報します。また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムや N システム、そして、過去に取締や検問が行われていた場所など、51 種類のターゲットを識別してお知らせします。[GPS51 識別]

■ クイック測位対応

前回電源 OFF した時刻と自車位置情報を基に、GPS 衛星位置を予測し、現在の自車位置をすばやく測位することができます。

次の場合、クイック測位は機能しません。

- 最後に本機を電源 OFF してから 6 日間以上経過した場合。
- 最後に本機を電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状況が異なる場合。
- GPS 電波の受信を妨げる遮へい物や妨害波がある(存在する)場所で本機を電源 ON した場合。

3.測位アナウンス

GPS 測位時 / 非測位時に、音声と猫耳ランプでお知らせします。
ビルの谷間など GPS の電波状態が良くない場合、猫耳ランプが赤色に点滅し、音声でお知らせします。
また、電源 ON にしてから暫く GPS を受信できない場合、猫耳ランプが黄色に点滅し、音声でお知らせします。

4.リラックスチャイム

安全運転をサポートするために、休憩を促す機能です。電源 ON 後、2 時間経過するたびに音声でお知らせします。

5.時報

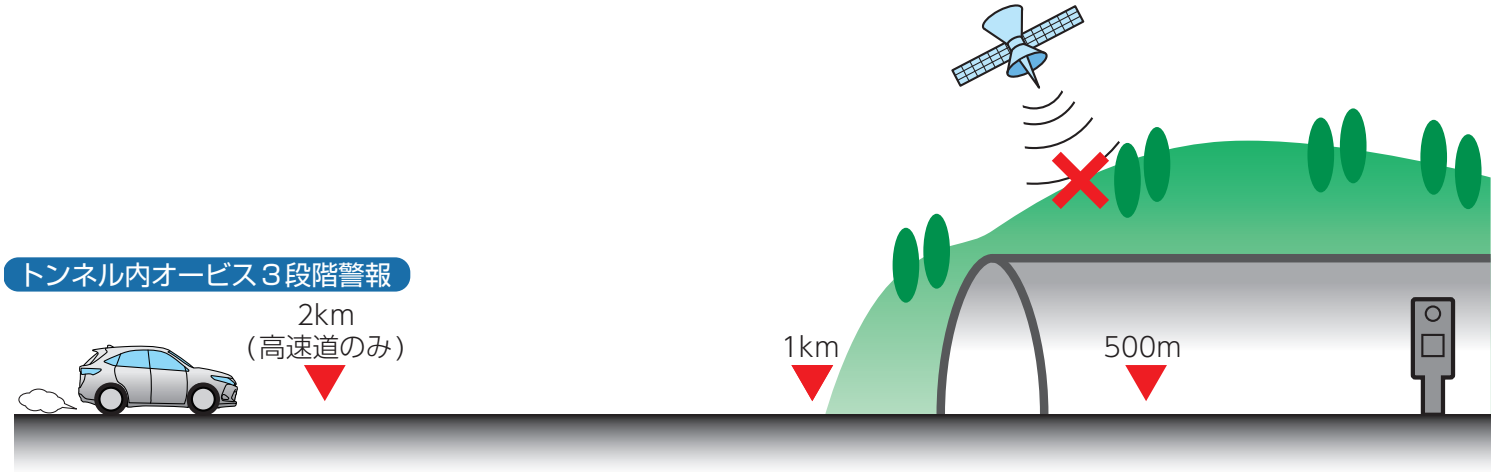
毎正時に時刻を音声でお知らせします。

6.受信可能な電波

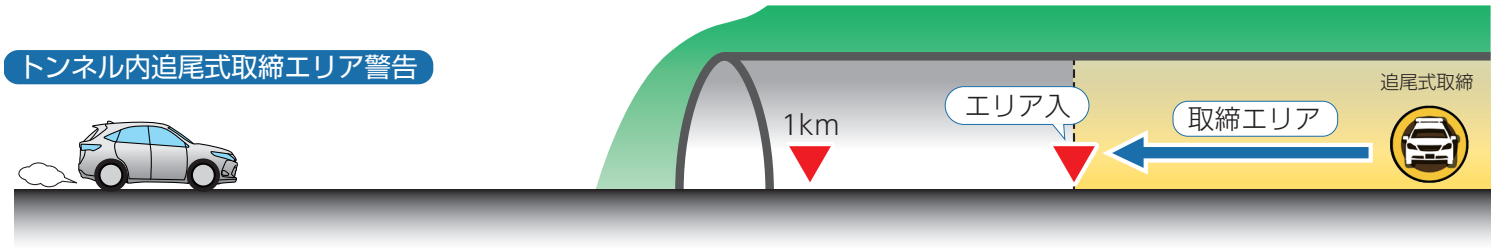
本機では GPS のみ受信可能です。レーザー光、取締レーダー波、無線の受信はできません。

7.トンネル内の警報・警告について

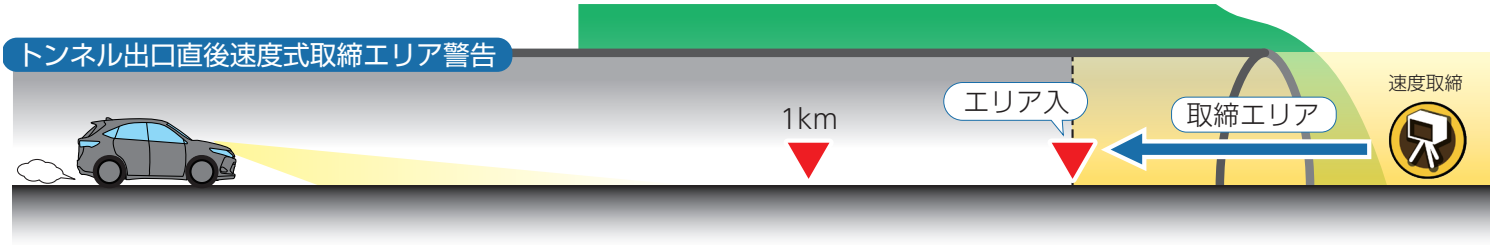
本機は、GPS の電波を受信できないトンネル内のオービスや取締エリアもお知らせします。
※走行状況によっては警報できない場合があります。



トンネル内のオービスから約2km（高速道のみ）/1km/500m手前の最大３段階でお知らせします。



トンネル内の追尾取締エリア登録ポイントから約1km手前と、エリアに入った時にお知らせします。また、エリアを抜けた時もお知らせします。



トンネル出口直後の速度取締エリア登録ポイントから約1km手前と、エリアに入った時にお知らせします。

8.タイムディマー

夜間の眩しさを抑えるため、猫耳ランプの明るさを自動で調整します。GPS 情報により、それぞれの地域および季節などに応じて、猫耳ランプの明るさを自動的に調整します。

オービス・取締系＆コンテンツデータ更新について

パソコンでのダウンロード、SD カードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービスで本機のオービス・取締系＆コンテンツデータの更新を行っていただけます。

※ 本サービスは有料になります。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

パソコンでのダウンロード、SD カードをお送りするお届けプランをご利用の際には、下記ホームページよりご利用の機種を選択のうえ、お申込み手続きを行ってください。

ity.クラブ/ POWERED BY Yupiteru　https://ity.yupiteru.co.jp/

電話でのお問い合わせは下記のフリーコールにてお願いします。

◆ユピテル ity. クラブ窓口

受付時間 9:00~17:00 月曜日 ~ 金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

フリーコール 0120-958-955

※ 本体お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご依頼ください。

取締のミニ知識

本書では取締方法について、以下を想定して説明しています。

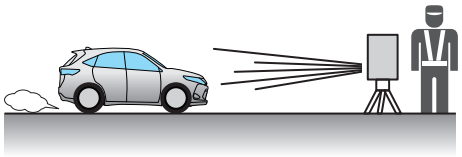
本機は次の取締方法に対応しています。
・距離と時間で算出する方法 (光電管・ループコイル式オービス)
・自動速度取締機 (新 H システム、レーダー式オービス)

1.スピード違反の取締方法

取締の方法や種類をよく理解して、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。スピード違反の取締は、大きく分けて 4 つの方法があります。

■ レーザー光を使って算出する方法(レーザー方式)

レーザー光を対象の車両に向けて発射し、その反射光で速度を算出します。

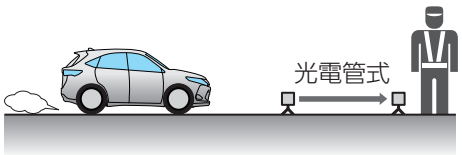


■ レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締レーダー波を対象の車両に向けて発射し、その反射波の周波数変化（ドップラー効果) で速度を算出します。
※ 対象の車両が近くに来るまで、取締レーダー波を発射しないステルス型の場合、事前に探知できません。

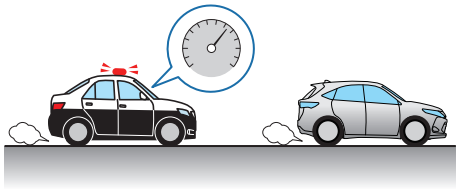
■ 距離と時間で算出する方法(光電管・ループコイル式オービス)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。
※ この方式は取締レーダー波を発射しておりません。GPS ターゲットとして登録されている場合のみ、警報することができます



■ 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車両を追走して速度を測ります。
※ 追尾方式等で取締レーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合は、探知することができません。

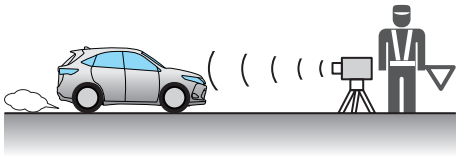


2.取締レーダー波について

取締の方法や種類をよく理解して、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。取締レーダ波は大きく分けて 3 つの種類があります。

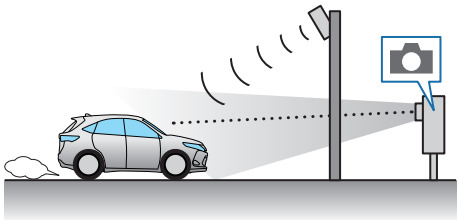
■ 定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。取締レーダー波は直進性が強いため、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



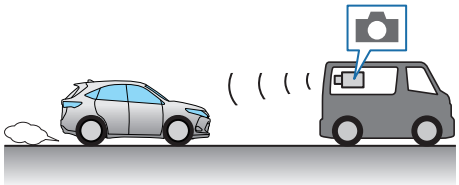
■ 自動速度取締機(新 H システム、レーダー式オービス)

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



■ 移動式

測定装置を車両に搭載して、移動しながら測定を行います。



機能と取り扱いについて

1.独り言

本機はときどき独り言を喋るので聞いてあげてください。(会話機能はありません。)
独り言中は猫耳ランプが水色に点灯します。
※本機には独り言の収集やスマートフォンアプリと連携する機能はありません。

2.ケースの取り扱いについて

■ ケース素材に関する注意

・ケースを無理な方向に向かって強く引っ張ったり曲げたりしないでください。変形や破損のおそれがあります。
・本製品のケースは、PVC(ポリ塩化ビニル)製です。高温環境下では軟化する特性がありますが、製品上の問題はありません。ただし、正しい状態で設置しないと変形するおそれがあります。
・駐車中はフィギュアを紫外線から守るため、サンシェードなどを使用し、直射日光を避けるようにしてください。直射日光は本体の色褪せなどの劣化の原因になります。また、長期間使用しない場合は、室内で適切に保管してください。
・エアコンの風が直接当たる場所には設置しないでください。
・付属のブラケットを使用し、ダッシュボードに設置してください。設置面に本体の色が付着するおそれがあります。
・室内で保管する場合は、家具などに直接触れた状態で長時間保管すると、色が付着するおそれがあります。

■ 清掃方法

・ほこりが付着した場合は、毛先の細かいブラシや、エアダスターなどを使ってホコリなどを取り除いてください。汚れなどが付着した場合は、水や溶剤は使用せずに、乾いた柔らかい布で拭きとってください。

■ もしパーツが取れたら

・万一、製品が破損、またはパーツが取れた場合は、修理をご依頼ください。

取り付けについて

「電源コードの配線」「本体の取り付け」の手順に従って説明します。

※本書に記載のある付属品や別売品以外は使用しないでください。

⚠ 注 意

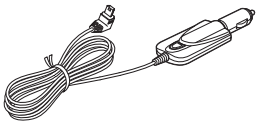
- 取り付けにより、ダッシュボードに跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、車両への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- GPS 衛星からの電波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない視界の良い場所に取り付けてください。

電源コードの配線

2 種類の配線方法があります。いずれかの方法で配線してください。

A. シガープラグコードによる配線 (☛ P.17)

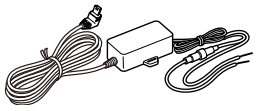
付属品



① シガープラグコード

B. 電源直結コードによる配線 (☛ P.17)

別売品

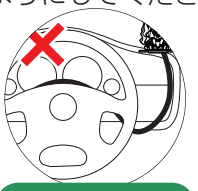


② 電源直結コード
(OP-E1044)

■ ご注意ください

特定の配線経路はありませんが、運転中の視界や操作の邪魔になったり、ドアやペダルなどの可動部に本機やコードが挟み込まれたり、当たったりしないようにしてください。

シフトレバー
操作の邪魔

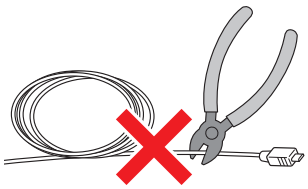


ハンドル
操作の邪魔

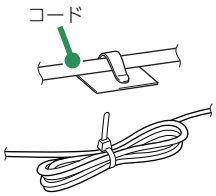
ペダル
操作の邪魔

コードの
挟み込み

- コードが長くても、切って短くしないでください。

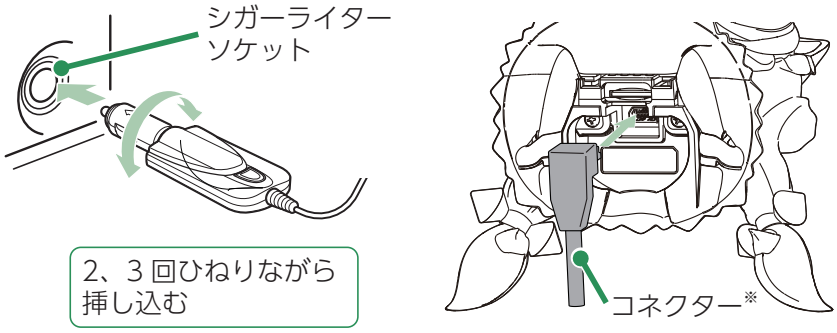


市販品のコード固定クリップでコードをダッシュボードに固定したり、結束バンドでコードを束ねることができます。



A. シガープラグコードによる配線 付属品

A-1 シガープラグコードを接続する



付属のシガープラグコードを、本体の DC ジャックと車両のシガーライターソケットに接続します。

※ シガープラグコードのコネクターは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損の原因となります。うまく接続できない場合は、接続部分を十分に確認してから接続してください。

⚠ 注 意

・一部の車種において、シガーライターソケットの形状が合わないことがあります。その場合は、別売品の電源直結コード (OP-E1044) をご使用ください。

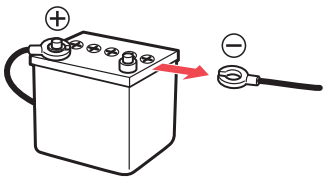
B. 電源直結コード (OP-E1044) による配線 別売品

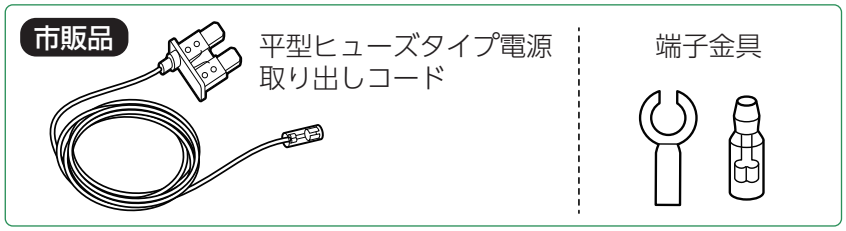
⚠ 警 告

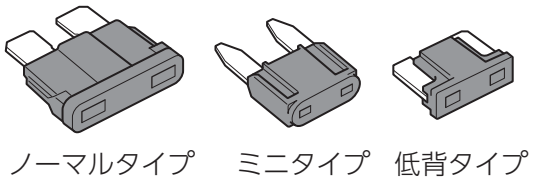
・作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車両のバッテリーのマイナス端子を外してください。

・カーナビやラジオ、オーディオなどを搭載した車両では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。

・平型ヒューズタイプ電源取り出しコードの取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項などを守ってください。

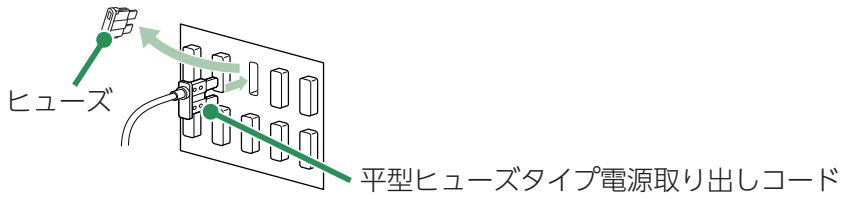






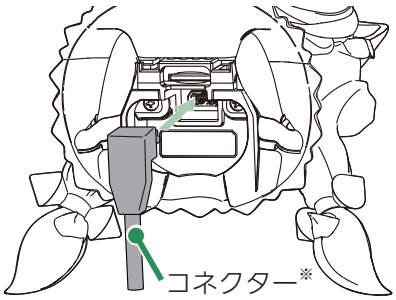
※ ヒューズボックスから電源をとることができる「平型ヒューズタイプ電源取り出しコード (市販品)」を使用します。(ノーマルタイプ、ミニタイプ、低背タイプがありますので、あらかじめヒューズボックス内でサイズと容量をご確認の上、ご用意ください。)

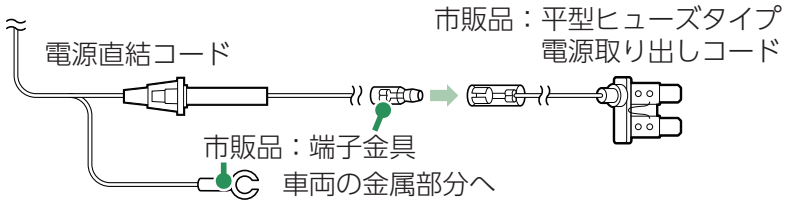
B-1 ヒューズを抜き、市販品の平型ヒューズタイプ電源取り出しコードを挿し込む



ヒューズの交換先は必ず、車両始動 (ACC ON) した時に電圧が 12V、車両停止 (ACC OFF) で 0V になるヒューズと交換してください。

B-2 電源直結コードを接続する





電源直結コードを本体の DC ジャックと市販品の平型ヒューズタイプ電源取り出しコードに接続します。

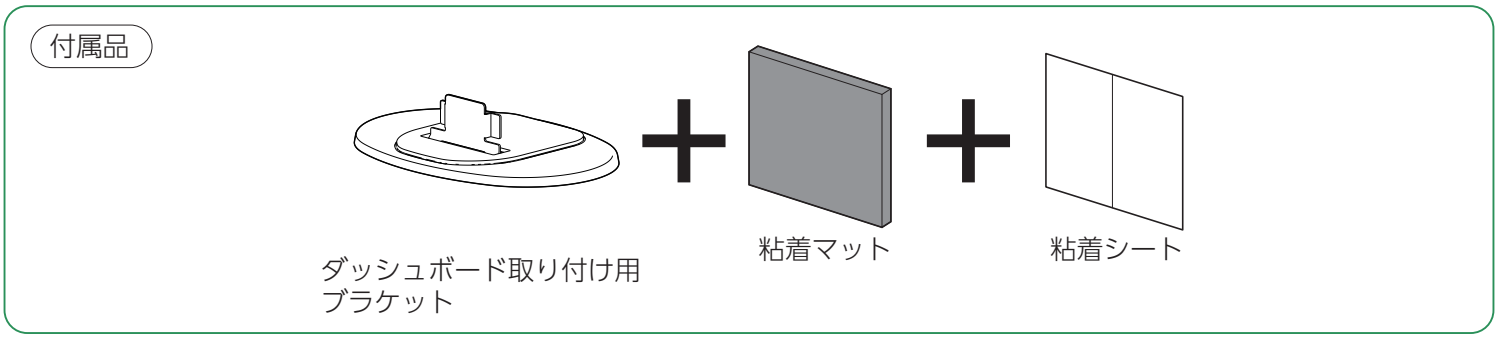
※電源直結コードのコネクターは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損の原因となります。うまく接続できない場合は、接続部分を十分に確認してから接続してください。

本体の取り付け

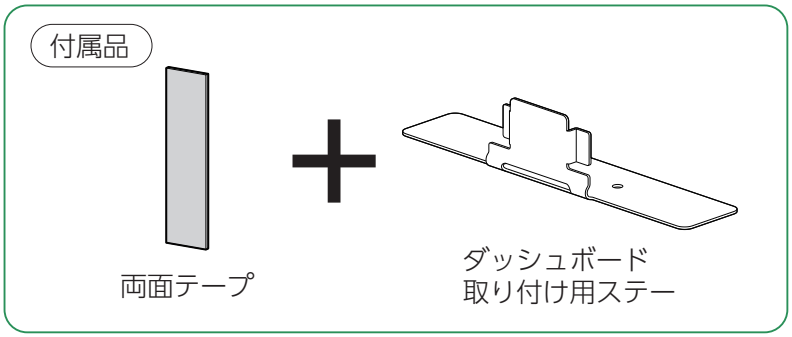
下記の 2 通りの取り付け方法があります。いずれかの方法で取り付けてください。

※ あらかじめ、ダッシュボードの取り付け面のホコリ・汚れをよく落とし、慎重に取り付けてください。

A. ダッシュボード取り付け用ブラケットで取り付ける (☛ P.20)

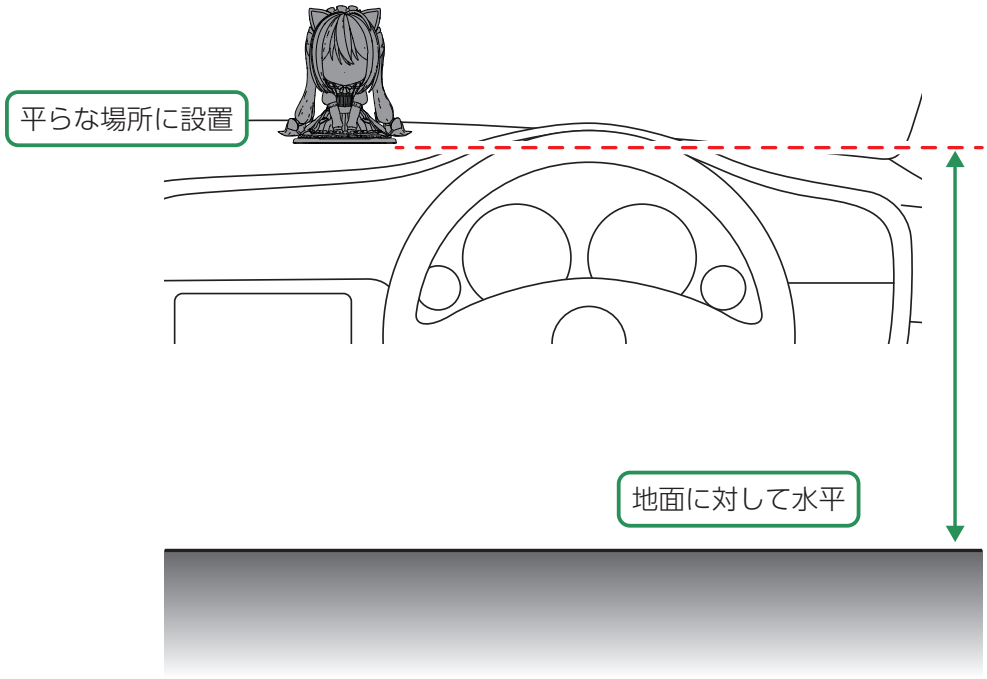


B. ダッシュボード取り付け用ステーで取り付ける (☛ P.21)

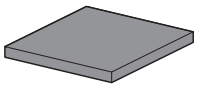


本機の取り付けについて

本機を取り付ける際は、設置面が平らであることを確認し、本機の底面が地面と水平になるようにしてください。また、背面が車両進行方向を向くように取り付けてください。

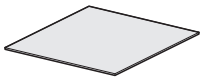


A. ダッシュボード取り付け用ブラケットで取り付ける



粘着マット

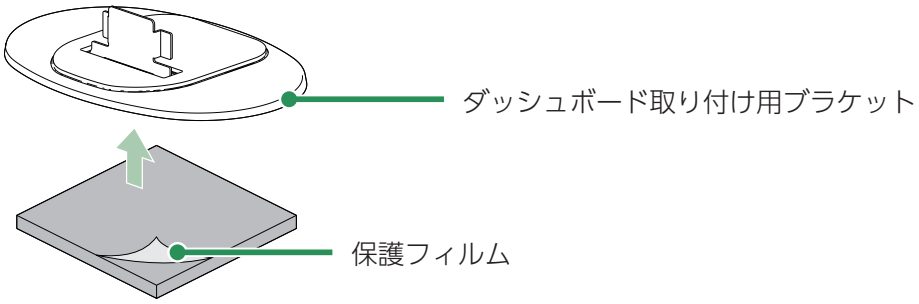
国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できます。



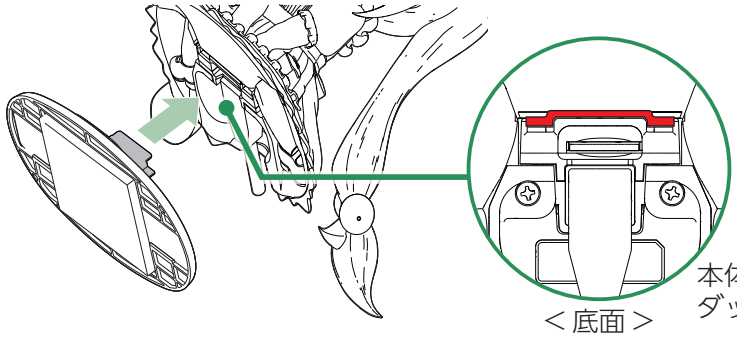
粘着シート [特許　第 5958927 号]

ダッシュボードに粘着シートを貼り付けた上に粘着マットを貼り付けます。粘着シートは、はがして再度貼り付けることができます。それでも安定した取り付けができない場合は市販品の強力型両面テープ(厚さ 2mm 以上)を使用し取り付けてください。

A-1 粘着マットの保護フィルムを片面だけはがし、粘着マットをダッシュボード取り付け用ブラケットに貼り付ける

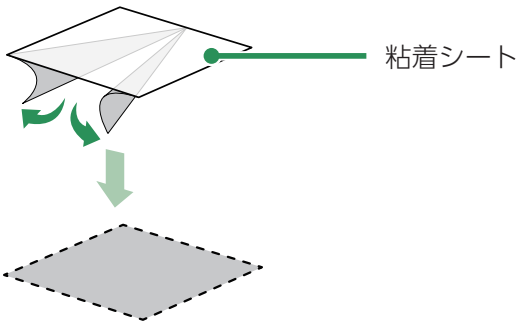


A-2 本体底面のブラケット挿込口に、ダッシュボード取り付け用ブラケットを挿し込む

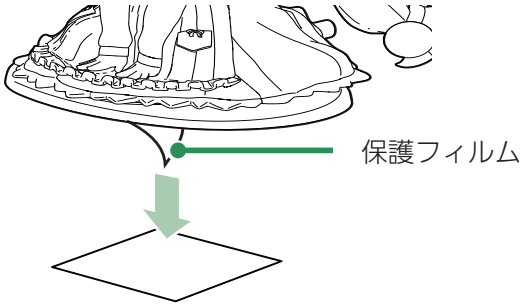


本体底面のブラケット挿込口 (図内の赤色の箇所) にダッシュボード取り付け用ブラケットを挿し込む。

A-3 粘着シートの保護フィルムをはがし、ダッシュボードの取り付け面に貼り付ける



A-4 粘着マットの残りの保護フィルムをはがし、ダッシュボードの粘着シートを貼った場所に貼り付ける



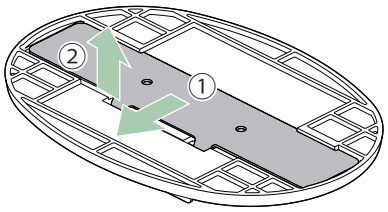
粘着マットは水洗いできます

ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。

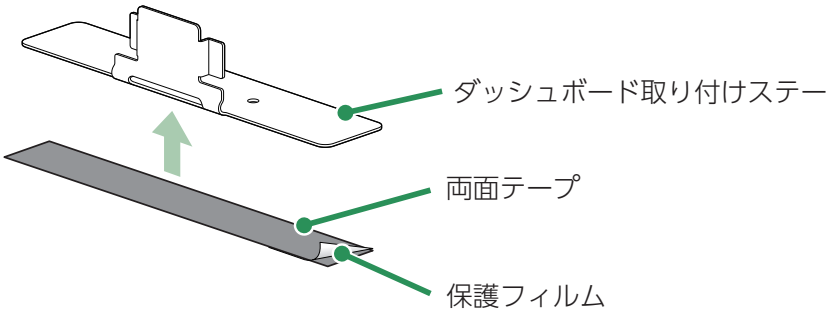
B. ダッシュボード取り付けステーで取り付ける

■ ダッシュボード取り付け用ブラケットからダッシュボード取り付けステーを取り外す

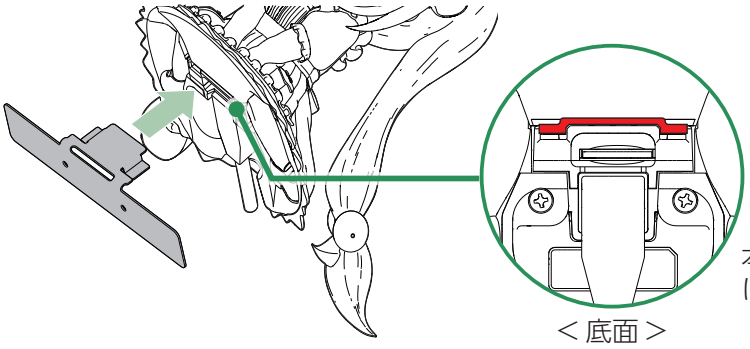
① 手前側に取り付けステーを『カチッ』と音がするまでずらす
② 取り付けステーを上に外す



B-1 両面テープの保護フィルムを片側だけはがし、ダッシュボード取り付けステーに貼り付ける

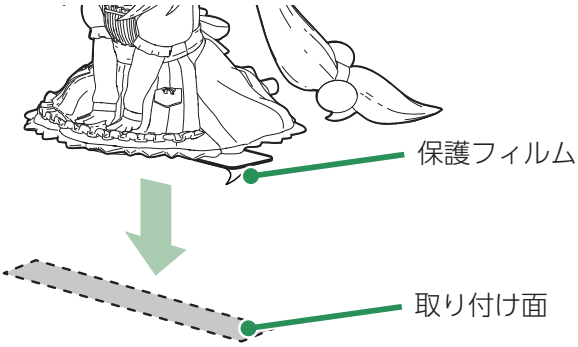


B-2 本体底面のブラケット挿込口に、ダッシュボード取り付けステーを挿し込む



本体底面のブラケット挿込口 (図内の赤色の箇所) にダッシュボード取り付けステーを挿し込む。

B-3 残りの保護フィルムをはがし、ダッシュボードの取り付け面に貼り付ける



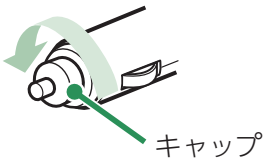
メンテナンス (ヒューズの交換)

接続状態で車両を始動 (ACC ON) し、本機が電源 ON にならない場合は、ヒューズが切れている可能性があります。

1.シガープラグコードのヒューズを交換する

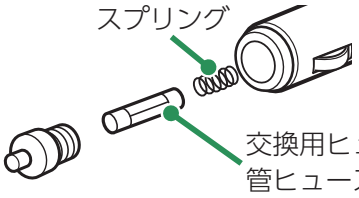
準備するもの：管ヒューズ 2A(φ 5.2mm × 20mm)

1-1 キャップを外す



キャップを矢印の方向に回し、キャップを外します。

1-2 ヒューズを交換する



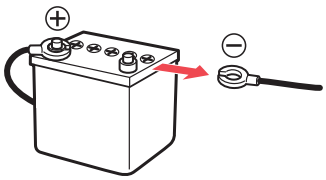
交換したあとは、外す時と逆方向に回してキャップを閉めてください。
※スプリングの紛失に気を付けてください。

2.電源直結コードのヒューズを交換する

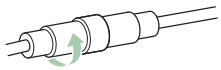
準備するもの：管ヒューズ 2A(φ 5.2mm × 20mm)

⚠ 警 告

- 作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車両のバッテリーのマイナス端子を外してください。
- カーナビやラジオ、オーディオなどを搭載した車両では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。
- 平型ヒューズタイプ電源取り出しコードの取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項などを守ってください。

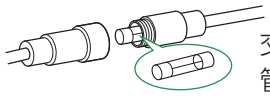


2-1 ヒューズホルダーを開ける



矢印の方向に回してヒューズホルダーを開けてください。

2-2 ヒューズを取り外し交換する



交換用ヒューズ：
管ヒューズ 2A(φ 5.2mm × 20mm)

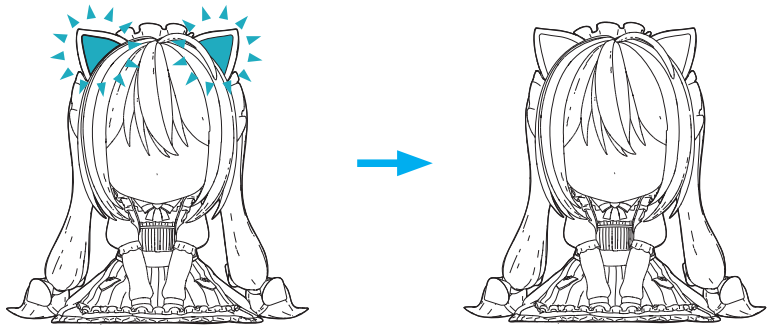
交換したあとは、外す時と逆方向に回してしっかりと閉めてください。

電源 ON/OFF について

本機の電源は、車両の ACC(アクセサリー)操作に連動して ON ／ OFF します。

1.電源 ON する

1-1 車両を始動 (ACC ON) する

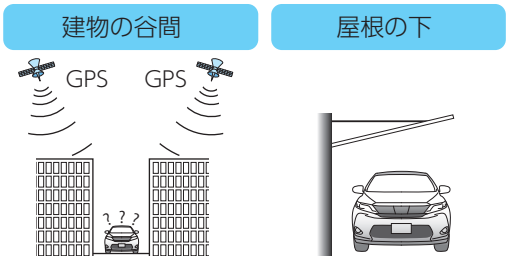


<GPS 非測位状態：水色点滅 >　　<GPS 測位状態：消灯 >

車両始動 (ACC ON) に連動して電源 ON になります。
必ず猫耳ランプが消灯したことを確認してから走行してください。

■ 次のような場合、本機を電源 ON してから測位完了するまでに、時間がかかる、もしくは測位できない場合があります

その場合は、障害物や遮へい物のない視界のよい場所へ移動し、車両を停車してください。



2.電源 OFF する

2-1 車両を停止 (ACC OFF) する

車両停止 (ACC OFF) に連動して電源 OFF になります。
※車種によっては車両停止 (ACC OFF) にしても、本体が電源 OFF にならない場合があります。その場合は、本体電源コードを抜いて、電源 OFF してください。

SD カードの取り外し / 装着のしかた

付属の microSD カードには、本機を起動するためのデータが保存されています。パソコンなどでフォーマットしないようにしてください。

microSD カードの取り外し / 装着はファームウェアアップデート時、およびバージョン確認時のみ行ってください。

※ファームウェアアップデートの方法は弊社ホームページをご確認ください。
※本書では、特にことわりのない場合、「microSD カード」を「SD カード」と表記しています。

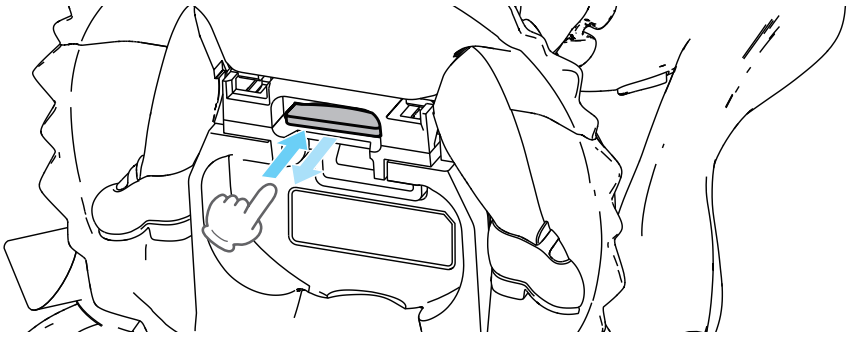
⚠ 注 意

- 誤ってデータを削除した場合は、有償での対応となります。お買い上げの販売店、または ity. クラブ窓口 (0120-958-955) にご相談ください。
- SD カードの取り外し / 装着は、必ず電源 OFF の状態で行ってください。
- SD カードは一方向にしか入りません。向きを確認して装着してください。無理に押し込むと、本体や SD カードが破損するおそれがあります。
- 本体に付属の SD カードが装着されていないと、本機は起動しません。必ず付属の SD カードを装着してお使いください。
- SD カードをパソコンなどでフォーマットしないでください。
- SD カードは本機専用でお使いください。他の機器には使用しないでください。

1. SD カードを取り外す

1-1 車両を停止 (ACC OFF) する

1-2 SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く

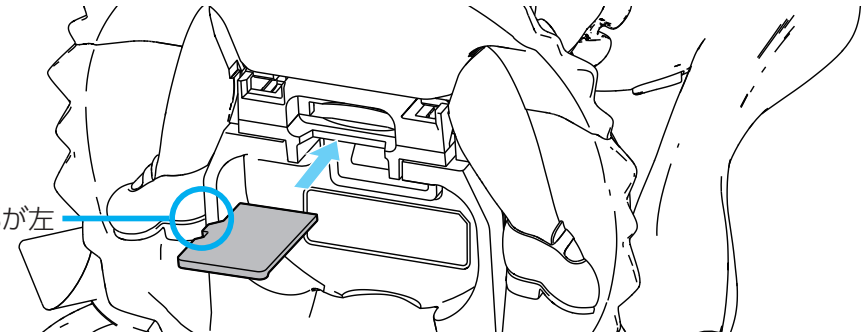


※SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。
※取り出す際に手から落とさないように注意してください。SD カードは小さいため、車内で落とすとシートの隙間などに入り込む可能性があります。

2. SD カードを本体へ装着する

2-1 車両を停止 (ACC OFF) する

2-2 SD カードを挿入する

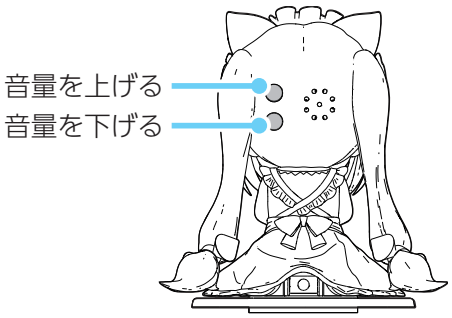


SD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。
※SD カードの向きに注意して挿入してください。

操作方法

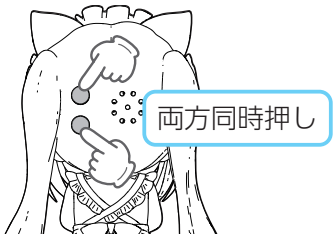
1.音量調整について

背面のボタンを押すと、音量を調整できます。レイのフレーズで音量を確認してください。
※音量は 0(ミュート) ～ 7 の 8 段階で調整できます。初期値は 5 です。
※[ミュート] にした場合、フレーズによる警報は行いません。



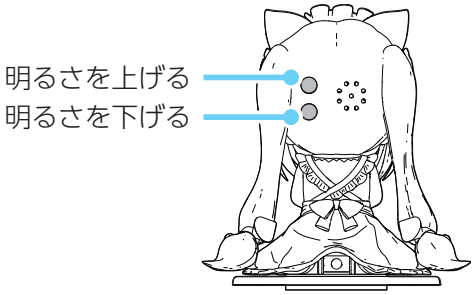
2.猫耳ランプの明るさ調整について

2-1 ボタンを両方同時に押す



音量調整モードから明るさ調整モードに切り替わります。
※明るさ調整モードで一定時間経過、もしくは再度ボタンを両方同時に押すと、音量調整モードに切り替わります。

2-2 ボタンで明るさを調整する



レイのフレーズで明るさを確認してください。
※明るさは消灯 / 暗い / 普通 / 明るいの 4 段階で調整できます。初期値は [普通] です。
※[消灯] にした場合、猫耳ランプによるお知らせは行いません。

3.バージョン確認方法

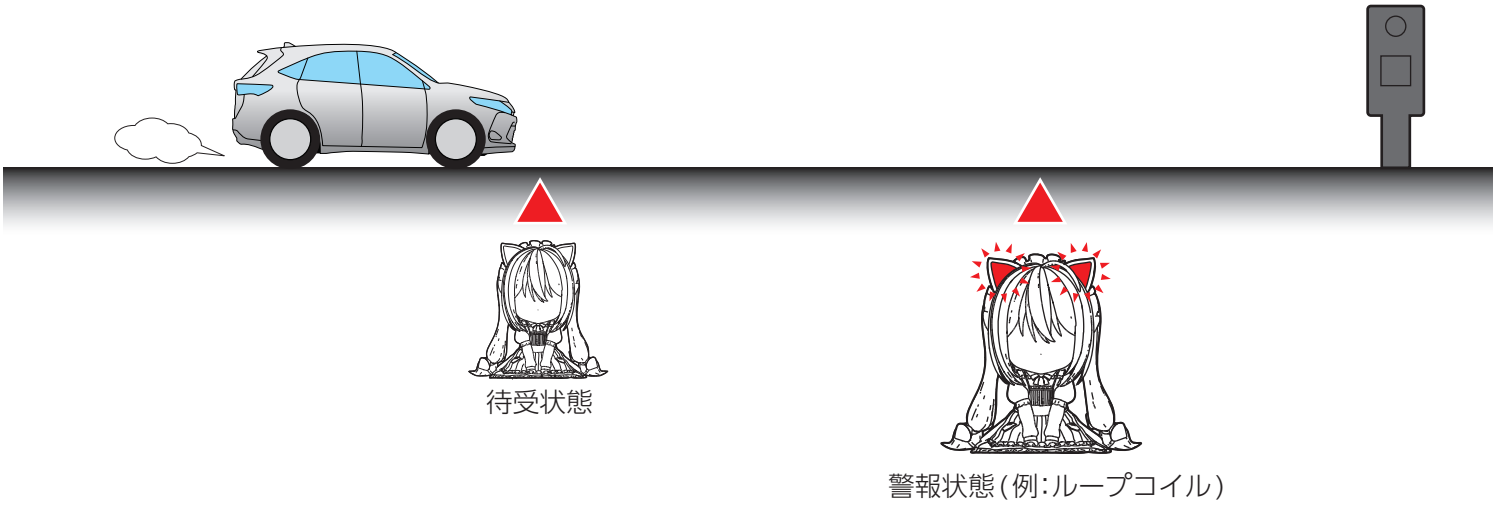
SD カードを取り外し (☛ P.24)、SD カード内の「Version.log」を開いてください。

警報について

1.警報の説明

注意度の高いオービスや取締エリアなどの GPS ターゲットに近づくと、猫耳ランプが点滅し、フレーズでお知らせします。

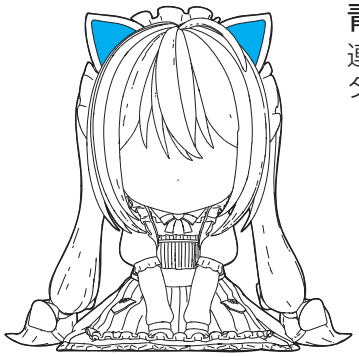
■ GPS ターゲット警報時



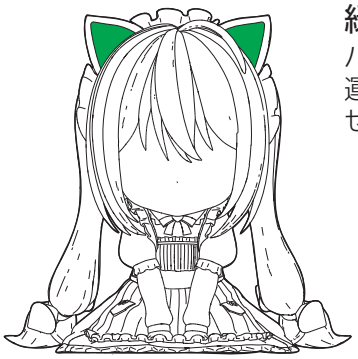
猫耳ランプカラー

赤 点滅
ループコイルなど「厳重注意」ターゲットをお知らせ。

黄 点滅
取締エリアなど「要注意」ターゲットをお知らせ。



青 点滅
連続カーブなど「少し注意」ターゲットをお知らせ。

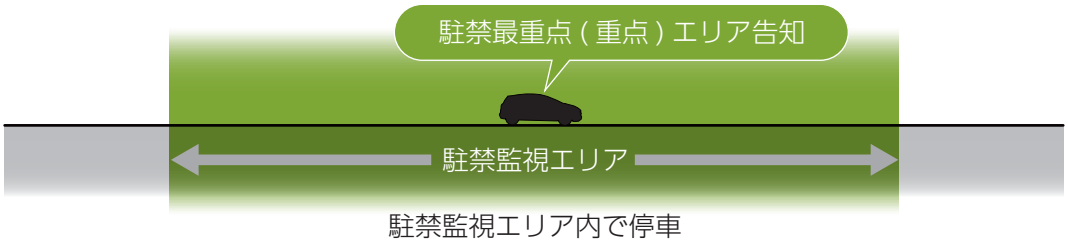
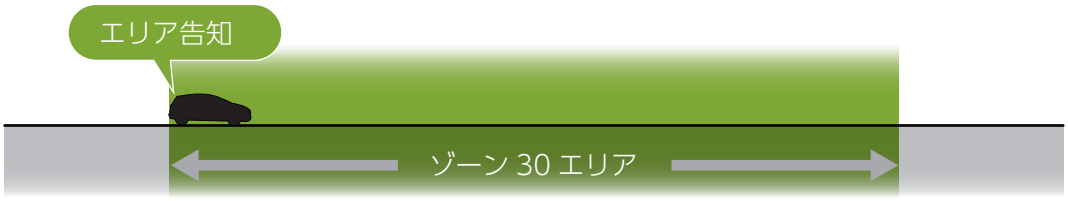


緑 点滅
パーキングエリアなど「安全運転のための情報」をお知らせ。

2.GPS ターゲット 51 識別について

※ GPS の受信状況によって、お知らせする距離が異なる場合があります。

猫耳ランプの色	ターゲットの種類	お知らせするタイミング (距離の目安)
	ループコイル 新Hシステム LH システム レーダー式オービス (小型オービス含む) レーザー式オービス	2km 先警報 制限速度告知 1km 先警報 500m 先警報 速度超過告知※2 通過告知 2km (高速道のみ) 1km 500m 300m 通過 制限速度切替告知※1 ※ 1：制限速度切替告知は、高速道路の制限速度切替ポイントをフレーズでお知らせします。 ※ 2：「速度超過告知」は速度超過時のみ、「300 m先警報」の代わりに告知します。 ※ 500m 以降は 100m 刻みで対象 GPS ターゲットまでの距離を告知します。 ※ ターゲットに近づくと猫耳ランプの点滅が早くなります。
	移動オービスエリア 速度取締エリア 追尾式取締エリア 交差点取締エリア その他取締エリア	取締エリア警告 制限速度告知 取締エリア警告 通過告知 取締エリア 1km 500m 通過 ※ 取締エリアに近づくと猫耳ランプの点滅が早くなります。
	シートベルト検問エリア 携帯電話検問エリア 飲酒検問エリア その他の検問エリア	検問エリア警告 通過告知 検問エリア 1km 500m 通過 ※ 検問エリアに近づくと猫耳ランプの点滅が早くなります。
	一時停止取締エリア	一時停止取締エリア告知 STOP 1km 500m
	交差点監視ポイント 信号無視抑止システム	告知 300m
	高速交通警察隊	告知 500m

猫耳ランプの色	ターゲットの種類	お知らせするタイミング (距離の目安)
	駐禁最重点エリア / 駐禁重点エリア	
	一時停止注意ポイント	
	ゾーン 30 エリア	
	ラウンドアバウト	
	要注意踏切 ・事故多発踏切 ・通学路注意踏切 ・歩道狭隘踏切 ・歩行者ボトルネック踏切 ・自動車ボトルネック踏切 ・開かずの踏切	 ※ 要注意踏切に近づくと猫耳ランプの点滅が早くなります。
	逆走注意ポイント	 ※ 過去に逆走が行われた場所の手前で告知します。

猫耳ランプの色	ターゲットの種類	お知らせするタイミング (距離の目安)
	N システム 交通監視システム 事故多発エリア	告知 300m
	警察署 / 交番	告知 500m
	車上狙い多発エリア	車上狙い多発エリア告知 車上狙い多発エリア 車上狙い多発エリア内で停車
	踏切	告知 200m
	高速道 急カーブ / 連続カーブ	告知 カーブに差し掛かったら
	高速道 分岐 / 合流ポイント	告知 分岐 / 合流に差し掛かったら

猫耳ランプの色	ターゲットの種類	お知らせするタイミング (距離の目安)
	ETC	告知 ETC レーンに差し掛かったら ETC
	サービスエリア パーキングエリア ハイウェイオアシス	告知 スマートインターチェンジお知らせ ガスステーションお知らせ 1km SA PA
	高速道 長 / 連続トンネル ビューポイント パーキング	告知 1km 告知 500m
	道の駅	告知 1km
	ハイウェイラジオ 受信エリア	告知 100m 受信エリア

※ 普通自動車の制限速度でお知らせします。
※ トンネル出口ターゲットと制限速度が登録されていない場合は制限速度告知を行いません。
※ 事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応しておりません。
※ 本機に登録されている検問エリア / 取締エリアは過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。

3.高速道速度超過警告

高速道の制限速度に対して速度が超過しているときにお知らせします。
※ 停車、または制限速度になるまでお知らせします。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。

電源がONにならない

□シガープラグコードが外れていませんか。

□シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。
2 ～ 3 回左右にひねりながらシガーライターソケットに挿し込み直してください。

□シガープラグコードのヒューズが切れていないか確認してください。
キャップを矢印の方向に回してヒューズを取り出します。

GPS警報しない

□GPS測位していましたか。

□新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。

□音量が[0]、猫耳ランプの明るさが[消灯]ではありませんか。
ボタンを操作し、音量と明るさを調整してください。

一般道を走行中に高速道のターゲットをGPS警報する

□一般道と高速道が並行していたり、交差している場所やその周辺では、走行道路の識別が困難な場合があります。
そのような状況では、一般道／高速道の両方のターゲットを警報することがあります。

音が出ない

□音量が[0]ではありませんか。
音量調整モードでボタンの上ボタンを押し、音量を調整してください。

猫耳ランプが光らない

□明るさが[消灯]ではありませんか。
明るさ調整モードでボタンの上ボタンを押し、明るさを調整してください。

猫耳ランプが赤色で早く点滅し「ピピッ、ピピッ…」と繰り返し鳴る

□付属のSDカードを装着していますか。
本機は付属の SD カードを装着していない場合、正常に動作しません。

□付属のSDカードが抜けかけていませんか。
本機に付属の SD カードが正しく装着されているか確認してください。

仕様

材質	ケース：PVC(ポリ塩化ビニル) 製
電源電圧	DC12V(マイナスアース車専用)
消費電流	待機時：60mA 最大　：130mA
受信方式	GPS：32 チャンネル / パラレル受信方式
測位更新時間	最短 0.5 秒
受信周波数	GPS：1.6GHz 帯
動作温度範囲	− 20℃～+ 85℃
外形寸法	本機：100(W) × 100(H) × 85(D) mm(突起部除く)
重量	本機：約 170g

・「microSD™」は、SD Card Association の商標または登録商標です。
・QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
・その他の各種名称・会社名・商品名・ロゴなどは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

・ゾーン 30 のデータについて

本機で使用している交通規制データは、公益財団法人 日本道路交通情報センター (JARTIC) の交通規制情報を使用しています。

本機で使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人 日本道路交通情報センター (JARTIC) の交通規制情報を、株式会社トヨタマップマスターが加工して作成したものを使用しています。

(C) TOYOTA MAPMASTER INC.

アフターサービスについて

●保証書(別紙)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から 1 年間です。

●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴が消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。
※修理品の取り付け・取り外しにかかる費用は補償いたしかねます。

1.お客様ご相談センター

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。
・下記窓口の名称、メールアドレスは、都合により変更することがありますのでご了承ください。
・紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

■ 故障や取扱方法に関する問い合わせ

羽衣 6 CLUB 専用メールアドレス　webmaster@hagoromo6.jp

本機のアップデート情報、取扱説明書は随時更新されます。最新情報は当社ホームページにてご確認ください。

https://hagoromo6.jp/sp/chibiroid/